

りゅうぎんグループSDGs宣言の策定について

琉球銀行グループは、国連の提唱する「SDGs」（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同し、地域の皆様とともに持続可能な社会を実現するために、2019年11月「りゅうぎんグループSDGs宣言」を策定しました。

琉球銀行は、「地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」を経営理念とし、これまでも本業である金融業や各種の地域貢献活動等を通じて、地域の経済・社会・環境の維持・発展に取り組んでまいりました。

地方銀行を取り巻く環境が厳しさを増す中、今まで取り組んできた地域との共生をさらに推進し、SDGsの達成に貢献することが、琉球銀行の経営理念の実現に資するものと考え、今般の宣言策定に至りました。

琉球銀行グループは、今後も役職員一同、地域の持続可能性確保のための活動を継続してまいります。

りゅうぎんグループSDGs宣言

01 金融グループとしての責任

りゅうぎんグループは、グループ連携を通じて円滑に金融仲介機能を発揮するとともに、顧客本位のビジネスモデルを構築・実現し、地域経済の持続的な発展に貢献します。

02 地域社会の持続可能性の確保

りゅうぎんグループは、性別、国籍、障がいの有無、経済的な格差等による不平等をなくし、持続可能な地域社会を実現するため、地域社会の課題解決に向けた施策を継続的に実施します。

03 地球環境保護への貢献

りゅうぎんグループは、地域の持続可能性確保の前提として地球環境の保護が重要との認識のもと、地球温暖化の抑止や自然環境・生態系保護のための活動を積極的に行います。



SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」のことで、2015年9月に国連加盟国で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載の2030年までの国際目標です。「誰も置き去りにしない」という理念を掲げ、貧困・教育・環境などに係る17のゴールと169のターゲットから構成されています。



■ 地域経済活性化への取り組み



OKINAWA Startup Program 2021-2022

県内企業7社や県内外の起業家支援機関と連携し、沖縄から革新的で競争力のあるベンチャー企業（スタートアップ）の創出・育成を行う「OKINAWA Startup Program」を2016年度から継続的に実施しています。本プログラムの参加企業（チーム）には、当行および県内外の起業家支援機関がビジネスプラン熟成のメンタリング等を行い、事業化が見込まれる優れたプランに関しては、BORベンチャーファンドからの出資やパートナー企業とのマッチング等のサポートを実施しています。



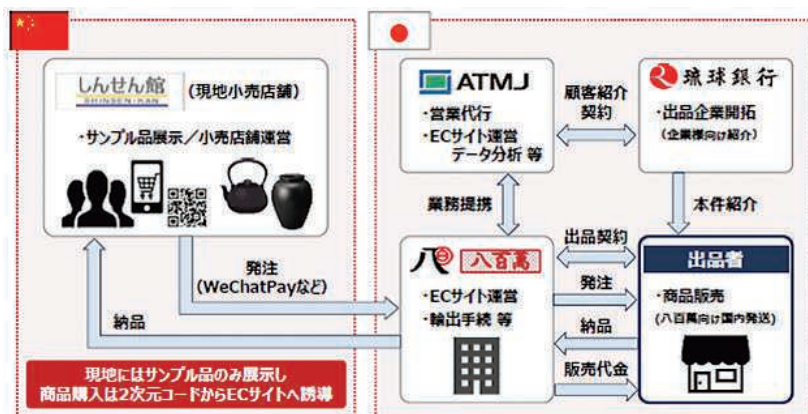
成果発表会



リアルとネットの融合型越境ECサービス「八百萬商店街」の事業開始

日本ATM株式会社（現・SocioFuture株式会社、代表取締役 中野 裕）との間で、県産品の中国への販路拡大を目的とした中国居住者向け越境ECサービス「八百萬商店街」（運営会社：株式会社八百萬、代表取締役 植田 哲士）へ出品者となる県内企業を紹介する顧客紹介契約を締結しました。

日本全国各地から選りすぐられた名産品を越境ECサイトで販売することに加え、中国の提携小売店「しんせん館」などにおいてサンプル品を展示しました。



イメージ図

キャッシュレス推進に関する連携協定の締結

2019年度より沖縄県の各地域との間で、「キャッシュレス推進に関する連携協定」を締結しており、各地域におけるキャッシュレス支払い導入を促進し、地域住民や観光客に便利な環境を提供することで、地域を活性化させる取り組みを推進しています。

これまでに累計で17の地域との連携となり、地域のキャッシュレス環境の改善やICTを活用した新たな産業の振興に取り組んでいます。



キャッシュレス推進連携協定調印式

りゅうぎん通帳アプリ・りゅうぎんアプリの提供開始

いつでも口座残高やお取引明細を確認することができ、窓口やATMでの通帳記帳の手間を省くことができるアプリを提供しています。

ポケットに 銀行を。
琉球銀行の新アプリを今すぐダウンロード!

生体認証で簡単ログイン!
セキュリティも万全でRから、安心してご利用いただけるでRよ!

どちらのアプリもぜひ使ってみてR!

紙の通帳に代わる閲覧に特化した
りゅうぎん通帳アプリ

無料でアプリをダウンロード >>>

① 預金残高や入出金明細の確認がとてスムーズ! ※1

② 最大10年分の入出金明細が確認できる! ※2

③ キーワード検索で見たい明細を絞りこめる!

※1 普通預金、貯蓄預金、総合口座(普通・定期)のみ
※2 りゅうぎんID登録日の70日前からの明細を確認いただけます。

こんな方にオススメ!

- 紙の通帳にこだわらない
- 通帳記帳・繰越の手間や紛失のリスクを無くしたい

① 紙の通帳とは併用できないので、ご注意ください

各種銀行取引ができる
りゅうぎんアプリ

無料でアプリをダウンロード >>>

① 各種残高・明細の確認ができる! ※

② 同一名義口座間での振替ができる!

③ 利用できるサービスは今後も順次拡大予定!

※普通預金、貯蓄預金、定期預金、積立定期預金、財形預金、各種ローンなど
※入出金明細は、りゅうぎんID登録日の70日前から最大13カ月分の明細を確認いただけます。

こんな方にオススメ!

- 各種残高・明細の確認期間は短くてもいいが、紙の通帳は残したい
- 窓口へ来店せずに様々な金融サービスを利用したい



■ 地域社会および職場における平等の確保



りゅうぎんユイマール助成会

「りゅうぎんユイマール助成会」は、1993年に琉球銀行の創立45周年を記念して設立した基金です。毎年、役職員に募金を募り、さらに同額を銀行が寄付することで基金を造成します。

設立からの助成額は1,333件、2億3,536万円となりました。(2022年3月現在)

「りゅうぎんユイマール助成会」を通じて、地域の社会福祉活動や環境保全活動を支援しています。2021年度は115団体に対し、合計1,012万円の助成金を贈呈しました。



贈呈式写真

■ 子ども居場所づくりイベント事業へ助成

2017年度から「子ども居場所づくりイベント事業」を実施している団体に対して、継続的に事業費を助成しています。

誕生日会、夏祭り、クリスマス会など子ども達を中心となり実施するイベントに対し、2021年度は45団体に合計133万円の助成金を贈呈しました。



助成金贈呈式

■ 18歳で児童養護施設等を卒業する子ども達を応援

2017年度から「18歳で児童養護施設等を卒業する子ども達の応援事業」として、毎年3月に児童養護施設および里親家庭を卒園等し、就学・就職する児童に対して、支援金として一人5万円を贈呈しています。

2021年度は、壮行会の場や児童養護施設等の近隣にある営業店にて贈呈式を開催し、33名の子ども達へ、合計165万円の支援金を贈呈しました。



支援金贈呈式

■「沖縄県母子寡婦福祉連合会」へ奨学金を贈呈

沖縄県内における母子家庭および寡婦に対し、その生活の安全と福祉の増進に寄与するため、生活支援・就業支援・奨学金給付・売店等の経営および普及啓発等の事業を行い、より良い社会の形成の増進を図る事業活動を行っている「沖縄県母子寡婦福祉連合会」へ助成金を奨学金として贈呈しました。



■「日本赤十字社沖縄県支部」へ活動資金を贈呈

「人間を救うのは人間だ」という提唱に賛同し、赤十字の人道的活動を継続支援しています。資金は、赤十字活動（国内の災害救護活動・海外での救護開発協力活動・地域のボランティア活動支援・青少年赤十字・救急法の普及など）に活用されています。



■「沖縄被害者支援ゆいセンター」へ職場募金を贈呈

犯罪や交通事故の被害者や、そのご家族のために支援活動を行っている「沖縄被害者支援ゆいセンター」へ職場募金を贈呈しました。



■「沖縄県交通遺児育成会」へ職場募金を贈呈

交通事故により死亡もしくは後遺障害者となった保護者を持つ子ども達に対し、奨学・育成金を給付し、支援・育成事業を行っている「沖縄県交通遺児育成会」へ職場募金を贈呈しました。



■「結核予防複十字シール募金運動」寄付金を贈呈

琉球銀行は28年にわたり結核予防複十字シール募金運動に参加しており、2021年度も寄付金を贈呈いたしました。

複十字シール運動とは、結核予防を中心とした胸の病気をなくして、健康で明るい社会をつくるための運動です。その実現のために募金活動を行うとともに、病気への理解を広め、予防の大切さを伝えています。

※公益財団法人結核予防会リーフレットより





りゅうぎん国際化振興財団

当行の創立40周年を記念して設立した「一般財団法人りゅうぎん国際化振興財団」は、諸外国との人的、経済的交流に資する事業等の実施および助成を行うことを通じて、国際相互理解を図り、沖縄県の国際化に寄与することを目的としています。2021年度は沖縄県の国際化に寄与する4団体へ、合計170万円の助成金を贈呈しました。



助成金贈呈式

■りゅうぎん海外留学支援事業

2018年3月から沖縄県内の学生等の諸外国への留学支援のため「りゅうぎん海外留学支援事業」を開始しています。「りゅうぎん海外留学支援事業」は、当行の創立70周年事業の一つとして起ち上げた事業で、返還義務のない奨学金を提供し、経済的な理由で留学が困難な学生および専門性の高い学業を目指す学生や社会人を支援すること、および人材育成を通して社会の発展に寄与することを目的としています。

2021年度は、高校生1名、大学院生2名の計3名の留学派遣予定者が決定しました。



留学派遣予定者激励会

「新型コロナウイルス禍における在住外国人の生活支援事業」への寄付金贈呈

国際交流推進事業を実施している「公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団」へ寄付金を贈呈しました。

「公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団」は、地域国際化協会として総務省から認可を受け、在住外国人をはじめ地域住民が暮らしやすいまちづくりに取り組んでいます。

今回の寄付金は、「新型コロナウイルス禍における在住外国人の生活支援事業」に活用されます。



助成金贈呈式

沖縄のアール・ブリュット常設展示ギャラリー／全日本仮囲いアートミュージアム

県内特別支援教育関係者を中心に障がい者（児）の創作・表現活動を支援しているアートキャンプ2001の活動基盤づくりの支援として、2017年度より那覇ポートビル1階、本店営業部内に「沖縄のアール・ブリュット常設展示ギャラリー」を設置しています。

また、旧本店ビルの解体工事の仮囲い（工事防護板）に、全日本仮囲いアートミュージアム「BANK OF THE RYUKYUS GALLERY」（企画：株式会社ヘラルボニー 代表取締役社長 松田 崇弥）をオープンしています。

どちらも障がい者のアート作品を広く県民に発信する機会をつくり、社会参加を促進することを目的としています。

参考：アール・ブリュット

アール・ブリュットとは、既存の美術や文化潮流とは無縁に制作された美術作品の意味で、英語では「アウトサイダー・アート」と呼ばれ、日本では「加工されていない生き」の芸術」と訳されます。伝統や流行、教育などに左右されず、自身の内側から湧きあがる衝動のままに表現した芸術で、フランスの画家ジャン・デュビュッフェによって考案されたことばです。



沖縄のアール・ブリュット常設展示ギャラリー



全日本仮囲いアートミュージアム



■ 地球環境保護のための具体的な行動

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



琉球銀行牧港支店「ZEB Ready」の認定を取得

当行の牧港支店が国土交通省公示に基づく第三者機関より「ZEB Ready (ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング)」の認定を受けました。

「ZEB」とは、先進的な建築設計によるエネルギー負荷の抑制や高効率な設備システムの導入等により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現した上で、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物のことです。エネルギー消費量の削減率に応じ、基準建物に対し年間エネルギー消費量を100%以上削減したものを「ZEB」、75%以上を「Nearly ZEB」、50%以上を「ZEB Ready」、40%以上を「ZEB Oriented」と4段階に区分しています。

「ZEB Ready」を実現した牧港支店での先進的な取り組み

- ① 全熱交換機を導入することによって空調負荷の低減
- ② LED照明や人感センサーなどを用いることで消費エネルギーの削減
- ③ デマンド監視装置を設置することにより契約電力の推移の観察
- ④ 太陽光発電設備 (20kW) の導入



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



ZEHまたはBELSを取得した際の住宅ローン・アパートローンの金利優遇

2021年10月より、「ZEH」※1または「BELS」※2を新たに取得した住宅・アパートについて、住宅ローン・アパートローンの金利を優遇する取り扱いを開始しています。

建築物の省エネ性能を表示する制度である「ZEH」や「BELS」を取得した際にローン商品の金利優遇を行うことで、サステナビリティへの取組支援を行うことを目的としています。

※1 「ZEH」(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現し、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを旨とした住宅

※2 「BELS」

新築・既存の建築物において、省エネ性能を第三者評価機関が評価し認定する制度

カーボンオフセットの実施

当行が特別協賛している、働く障がい者の製品展示販売会りゅうぎんプレゼンツ「ナイスハートバザールイン宮古島」、「ナイスハートバザールイン石垣島」において、同イベントで排出されるCO₂排出量を国内クレジット先より買い取るカーボンオフセットを実施しました。

このカーボンオフセットの実施により、沖縄の環境保護活動を行う団体への寄付が行われています。2021年度はイリオモテヤマネコ保護基金に寄付されました。



第6回ナイスハートバザールイン宮古島



第4回ナイスハートバザールイン石垣島

地域環境ボランティア

各営業店では、地域の環境美化のため、清掃ボランティア活動等を積極的に行っています。

2021年度は、海浜に漂着した軽石の除去や、駐車場に堆積した砂の移動、周辺道路のゴミ拾いを行うビーチ清掃への参加ならびに漁港、国際通りなど地域の清掃活動を実施しました。

それぞれの地域において、地域の皆様と協力し合い、地域の環境美化に取り組んでいます。



宮古支店（与那覇前浜ビーチ清掃）



壺屋支店（ちゅら那覇クリーンアップ活動）



名護支店（クリーンアップ大会）



名護支店・大宮支店（名護さくら開花プロジェクト）



若狭支店（地域清掃活動）